資料４

令和8年度　第1回在宅医療・介護関係者研修会について（案）

1　目的：～切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築～
　　地域の医療・介護関係者の協力を得て、グループワーク等を通じ、共通理解と情報共有に努め、多職種連携を推進するために研修会を実施する。
2　日時：令和8年10月20日（火）　午後7時～9時
3　場所：鷲宮行政センター（旧鷲宮総合支所）4階　407.408 会議室
4　定員：80名程度（予定）
5　対象者：医師、歯科医師、薬剤師、訪問看護師、介護支援専門員、訪問介護員、保健所職員、在宅医療サポートセンター看護師、地域包括支援センター職員、病院相談員等
6　内容：
　第1部 「かかりつけ薬局、かかりつけ薬剤師を持とう！」（案）
　　○薬に関する研修（60分）
　　① お薬手帳の活用と服用方法・薬の管理、多剤服用（ポリファーマシー対策）について
　　② かかりつけ薬局・かかりつけ薬剤師、居宅療養管理指導とは
　　③ 薬局の取り組み
　　講師：久喜白岡薬剤師会　　関　美枝子　氏
　第2部　グループワーク（30分）　発表（30分）
　　薬剤師による講義を聞いて、事例から、関係機関の役割と連携を考える
　　総合司会：　新井病院　院長　関谷　栄　先生

7　グループワーク：
　班分けについては1グループ10人までとし、10グループの班に分ける。
　各グループに多職種が配置されるよう、以下のように参加者人数を事業所ごとに割り振りする。　※FAX および電子申請による申込とする。

	医師	歯科医師	薬剤師	訪問看護	居宅	訪問介護	サポセン	保健所	包括	病院相談員
事業所数			40		30	22	1	1	5	10
参加人数	10	10	16	6	30	6	0	1	10	3

資料４

タイムスケジュール（案）

時間	進行状況
18:30	受付
19:00	開会
19:01	挨拶
19:05 （50分）	第1部　講義 「かかりつけ薬局、かかりつけ薬剤師を持とう！（案））」 ① お薬手帳の活用と服用方法、薬の管理、多剤服用（ポリファマシー対策）について ② かかりつけ薬局・かかりつけ薬剤師、居宅療養管理指導とは ③ 薬局の取り組み 質疑応答
19:55～ （5分）	
20:00～ （35分）	第2部　グループワーク テーマごとにグループワークを行います。 まず、司会、書記、発表者を決めてください。 一言ずつ意見を言ってください。ほめてください。 ●第1部の講義を聞いて、必要な情報を出し合おう！ ●事例より自分たちは何ができるかを話し合おう！ こんな連携ならできそうなど
20:35～ （25分）	発表 できるだけ　10グループ　全員に一言ずつ アンケート記入
21:00	閉会